

# 2023年度『創立10周年記念ものづくり大学生生活支援奨学金』 募集要項

## 「ものづくり大学生生活支援奨学金」給付の目的

※この奨学金は、ものづくり大学の学生で経済的に困窮している者に対して、学業等の経費の軽減を図るために奨学金の給付を行うことを目的としています。

### 1. 応募資格

次の(1)(2)(3)の全てに該当する者

- (1) 家計が経済的に窮している者
- (2) 学業意思が明らかで、通常の卒業が見込まれる者
- (3) 本学の学部<sup>1</sup>に在籍する者

### 2. 募集人数

- (1) 30名程度

### 3. 給付額(返還なし)

- (1) 年額 10万円

※ 受給該当年度において、退学・除籍や懲戒処分等により受給資格を失った者については、給付した奨学金の全部または一部を返還要求する場合もある。

### 4. 支給時期・方法等

- 採用者の本人指定口座に、2023年7月下旬に年額を一括支給(予定)

### 5. 応募方法等

(1) 応募書類: 下記4点

- ① 【様式1】「ものづくり大学生生活支援奨学金申請書」
  - ◇ 本学HPからダウンロード
- ② 【様式2】ものづくり大学生生活支援奨学金確認書・振込口座届
  - ◇ 振込口座の通帳またはキャッシュカードの写しを添付すること
  - ◇ 写し: 口座名義人・店番号・口座番号等が記載されているページ
- ③ 学費支弁者の2022年源泉徴収票または確定申告書の写し
  - ◇ 全ての学費支弁者のものを用意すること(例: 本人分と両親分など)
  - ◇ マイナンバーの記載がないものを用意すること
  - ◇ マイナンバーの記載があるものは、受理できないので注意すること
  - ◇ ①の申請書下欄の「添付書類欄」を参照すること
  - ◇ コロナにより家計が急変した場合には、その証明書を付けて、備考欄に記入してください。
- ④ 奨学金チェックリスト
  - ◇ 書類がそろっているかチェックし、紙媒体で提出すること

(2) 応募方法

- ◇ 上記応募書類4点を完備し、学生課学生支援・留学生係あて郵送すること
- ◇ 大学事務窓口への持参は認めない

◇ 郵送先

ものづくり大学 学生課 学生支援・留学生係  
〒361-0038 埼玉県行田市前谷 333 番地  
電話 048-564-3817

◇ 簡易書留、レターパックライト等の、配達記録が追跡可能な送付方法が望ましい

6. 応募期間

- 2023年4月28日（金）～5月26日（金）必着
- 最終受付は2023年5月26日（金）17：30とし、期限外は一切受け付けない

7. 採否通知

- 提出書類により、学生・留学生委員会で厳正に選考し、2023年7月中旬をめぐりに選考結果確定予定
- 採用された者には、事務局より個別連絡（電話またはメール）
- 不採用となった者には、特段の通知はしない
- 選考結果を、2023年7月下旬頃に、本学HPに掲載予定

8. 問合せ先

- 問い合わせは原則としてメールで行うこと
- ものづくり大学 学生課 学生支援・留学生係  
E-mail kosei@iot.ac.jp
- 事務取扱時間
  - ◇ 平日（土・日・祝祭日・大学休業日を除く）
  - ◇ 9：00～17：30

(様式1)

受付番号	(記入不要)
------	--------

## 2023年度「創立10周年記念ものづくり大学生生活支援奨学金」申込書

下記の記載事項に相違なく、奨学生として採用していただきたいので、必要書類を添えて提出します。

(西暦) 年 月 日

学籍番号 \_\_\_\_\_

申請者本人 (自署) \_\_\_\_\_

保証人氏名 (自署) \_\_\_\_\_

(フリガナ) 申請者氏名											
生年月日		(西暦) 年 月 日 (満 歳)									
申請者所属		学科 学年 年									
		(西暦) 年 月 卒業見込									
申請者住所及び連絡先		〒 電話 携帯電話									
保証人住所及び連絡先		〒 電話									
※申請者と異なる場合のみ記入											
家計支持者	続柄	氏名	年齢	職業	所得形態	前年の収入					
					<input type="checkbox"/> 給与 <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> その他	円					
同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	A収入, 売上金額	B控除額(給与所得者)		所得金額A-B(税込)万円		
									①		
										②	
										③	
										④	
										⑤	
	計								⑥		
く本人を除く就学者	続柄	氏名	就学者控除区分		設置者区分	通学区分	控除額				
			小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立	自宅・自宅外	⑦				
			小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立	自宅・自宅外	⑧				
			小・中・高・専修(高等・専門)・高専・大学		国公立・私立	自宅・自宅外	⑨				
所得から差し引かれる金額	ア 本人の就学者控除 授業料 88万円+自宅 _____万円 ・ 自宅外 _____万円								⑩		
	イ 母子・父子世帯(一律99万円)								⑪		
	ウ 障害のある人のいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等)(一人につき99万円)								⑫		
	エ 主に家計を支えている者が別居している世帯(別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費)(71万円を限度)								⑬		
	オ 長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人など、療養等に専ら必要とする金額)								⑭		
	カ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯(前年から申し込み時まで被害をうけ、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)								⑮		
	(⑦~⑮の計) 控除額計								⑯		
⑥-⑯ 家計水準額								⑰			

### <添付書類>

- ・2022年の源泉徴収票(写)又は、2022年の確定申告書〔控〕(写)(税務署の受付印があるもの)
- ※原則、父母共に提出すること。上記書類が揃えられない場合、所得証明書又は、非課税証明書(所得金額0円と記載のあるもの)を提出すること。[\*]「-」「空白」等、金額の確認できない証明書類は不備とする。また、所得証明書・非課税証明書のみ2022年分の書類で代用可とする)を提出すること。
- ・イ~カに該当がある場合は、証明書類等の写しも必ず添付すること。不足する場合は、控除額として認めません。

収入に関する証明書（収入証明書貼付台紙）

ここに源泉徴収票又は確定申告書の写しを添付してください。

<申込書の記入方法について>

1 (給与所得者の所得金額の算出方法) (記入欄 ① ② ③ ④ ⑤)

〇〇年分 給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居	滋賀県湖水市舟寄町1-1-11	氏名	(受給者番号)	000001
				(フリガナ)	カトウ ゴロウ
				役職名	加藤五郎
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額	
給与賞与	8309654	6278688	3072448	320600	

▶A収入・売上金額にご記入下さい。万円未満切り捨て

B控除額と所得金額は、次の計算式(1)、(2)により、算出して下さい。

(1)

年間収入金額	控除金額
268万円未満	年間収入金額と同額
400万円以下	年間収入金額×0.2+214万円
400万円超え 781万円以下	年間収入金額×0.3+174万円
781万円を 超える場合	408万円

(2)

年間収入金額	控除金額
65万円以下	年間収入金額と同額
65万円超え 180万円以下	年間収入金額×0.4 ※控除額が65万円未満の場合、 65万円
180万円超え 360万円以下	年間収入金額×0.3+18万円
360万円超え 660万円以下	年間収入金額×0.2+54万円
660万円超え 1,000万円以下	年間収入金額×0.1+120万円
1,000万円超え 1,500万円以下	年間収入金額×0.05+170万円
1,500万円を超える場合	245万円

※給与所得者が父母一方のみの場合(1)を使用して下さい。

父母双方が給与所得者の場合、年間収入金額が多い方に(1)を、少ない方に(2)を適用して下さい。

2 (給与所得者以外の所得金額の算出方法) (記入欄 ① ② ③ ④ ⑤)

- A 収入・売上金額： 所得税の確定申告書の「収入金額等」欄の合計額  
 B 控除額： 記入しない  
 所得金額 A-B： 所得税の確定申告書の「所得金額」欄の合計額

3 就学者控除額 (本人を除く) (記入欄 ⑦ ⑧ ⑨)

小学生1人につき			31万円
中学生1人につき			46万円
		自宅通学	自宅外通学
高校生1人につき	国公立	39万円	69万円
	私立	88万円	118万円
専修学校高等課程在学学生1人につき	国公立	39万円	69万円
	私立	88万円	118万円
専修学校専門課程在学学生1人につき	国公立	36万円	81万円
	私立	102万円	147万円
高等専門学校生 1人につき	国公立	43万円	72万円
	私立	87万円	116万円
大学学部、短期大学生1人につき	国公立	74万円	121万円
	私立	133万円	180万円

4 本人の就学者控除 (記入欄 ⑩)

授業料	自宅通学者	自宅外通学者
88万円	37万円	84万円

(様式2)

創立10周年記念ものづくり大学生生活支援奨学金 確認書・振込口座届

(西暦) 年 月 日

私は、本学創立10周年記念ものづくり大学生生活支援奨学金の給付を受けるに際しては、奨学金申込書の記載内容および以下の記載内容に偽りがないことを確認し、今後とも勉学に励み、本学が定める奨学規程を遵守し、給付を受けることを確約し、本確認書を提出します。

本	学部	学科	学籍番号			
	技能工芸学部					
人	氏名(漢字)	(西暦) 年 月 日生	性別	住所(漢字)	電話番号(自宅または携帯)	( )
			男・女	(〒 - )		

振込口座届

本人氏名(カタカナ)		性別	生年月日		
		男・女	年 月 日生		
入学年月	年次	修業年限	通学別	給付金額(大学記入)	
年 月			自宅 自宅外	¥	
金融機関名(カタカナ)		該当数字に○	店名(カタカナ)		
		1 銀行 2 信用金庫 3 労働金庫			
店番号	預金種目	口座番号		学生本人の名義に限ります	
	1 普通 (総合)				

※金融機関・店名及び口座番号・氏名が記載された通帳又はキャッシュカードのコピーを添付すること

※ 必ず、自署・押印するものとする。

※ 個人情報について：本紙に記載した内容は、標記の奨学金に関する事務手続きのみに使用します。

記入例

(様式1)

受付番号

(記入不要)

2023年度「創立10周年記念ものづくり大学生生活支援奨学金」申込書

下記の記載事項に相違なく、奨学生として採用していただきたいので、必要書類を添えて提出します。

(西暦) 2023年 ○月 ○日

学籍番号 0221XXXX

申請者本人(自署) ものづくり 次郎

保護者氏名(自署) ものづくり 太郎

(フリガナ) 申請者氏名		ものづくり 次郎						
生年月日		(西暦) 20XX年 ○月 ○日 (満 ○○歳)						
申請者所属		情報メカトロニクス・総合機械・建設 学科 学年 ○年 (西暦) 20XX年 3月 卒業見込						
申請者住所及び連絡先		〒361-0038 埼玉県行田市前谷○○番地 電話 048-564-3817 携帯電話 090-○○○○-△△△△						
保証人住所及び連絡先 ※申請者と異なる場合のみ記入		〒 電話						
家計支持者	続柄	氏名	年齢	職業	所得形態		前年の収入	
	父	ものづくり 太郎	46	会社員	<input checked="" type="checkbox"/> 給与 <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> その他		300万円	
同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	職業・所得の種類	A収入・売上金額	B控除額(給与所得者)	所得金額A-B(税込)万円
		父	ものづくり太郎	46	会社員	300万	274万	① 26万
		母	ものづくり花子	46	パート	63万	63万	② 0
								③
								④
								⑤
	計							⑥
く本人を除く就学者	続柄	氏名	就学者控除区分		設置者区分	通学区分	控除額	
	弟	ものづくり三郎	小・中・高	専修(高等・専門)・高専・大学	国公立	私立 自宅	⑦ 88万	
			小・中・高	専修(高等・専門)・高専・大学	国公立・私立	自宅・自宅外	⑧	
			小・中・高	専修(高等・専門)・高専・大学	国公立・私立	自宅・自宅外	⑨	
所得から差し引かれる金額	ア 本人の就学者控除 授業料 88万円 + 自宅 37万円 ・ 自宅外 万円						⑩ 125万	
	イ 母子・父子世帯(一律99万円)						⑪	
	ウ 障害のある人のいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等)(一人につき99万円)						⑫	
	エ 主に家計を支えている者が別居している世帯(別居による住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費)(71万円を限度)						⑬	
	オ 長期に療養を要する人のいる世帯(6か月以上療養中の人など、療養等に専ら必要とする金額)						⑭	
	カ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯(前年から申し込み時まで被害をうけ、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)						⑮	
	(⑦~⑮の計) 控除額計						⑯ 213万	
⑥-⑯ 家計水準額						⑰ △187万		

<添付書類>

- ・2022年の源泉徴収票(写)又は、2022年の確定申告書〔控〕(写)(税務署の受付印があるもの)
- ※原則、父母共に提出すること。上記書類が揃えられない場合、所得証明書又は、非課税証明書(所得金額0円と記載のあるものを提出すること。[\*]「一」「空白」等、金額の確認できない証明書類は不備とする。また、所得証明書・非課税証明書のみ2022年分の書類で代用可とする)を提出すること。
- ・イ~カに該当がある場合は、証明書類等の写しも必ず添付すること。不足する場合は、控除額として認めません。



(様式2)

## 創立10周年記念ものづくり大学生生活支援奨学金 確認書・振込口座届

(西暦) 2023年 ○月 ○日

私は、本学創立10周年記念ものづくり大学生生活支援奨学金の給付を受けるに際しては、奨学金申込書の記載内容および以下の記載内容に偽りがないことを確認し、今後とも勉学に励み、本学が定める奨学規程を遵守し、給付を受けることを確約し、本確認書を提出します。

本 人	学部		学科	学籍番号
	技能工芸学部		情報メカトロニクス・総合機械・建設	0231XXXX
氏名(漢字)	ものづくり 次郎			性別
	(西暦) 20XX年 ○月 ○日生			住所(漢字) 電話番号(自宅または携帯) 048 (564) 3817 (〒 361 -0038 )
	⑩			男・女
				埼玉県行田市前谷○○番地

## 振込口座届

本人氏名(カタカナ)		性別	生年月日	
ものづくり 次郎 (モノツクリ ジロウ)		男・女	20XX年 ○月 ○日生	
入学年月	年次	修業年限	通学別	給付金額(大学記入)
20XX年 4月	現在の学年を記入	4	自宅 自宅外	¥
金融機関名(カタカナ)		該当数字に○	店名(カタカナ)	
埼玉りそな(サイタマリソナ)		1 銀行 2 信用金庫 3 労働金庫	行田(ギョウダ)	
店番号	預金種目	口座番号		
0 0 1	1 普通(総合)	3 6 1 0 0 7		
学生本人の名義に限ります				

※金融機関・店名及び口座番号・氏名が記載された通帳又はキャッシュカードのコピーを添付すること

※ 必ず、自署・押印するものとする。

※ 個人情報について：本紙に記載した内容は、標記の奨学金に関する事務手続きのみに使用します。



奨学金チェックリスト

独自奨学金（ものづくり大学奨学金、さくら奨学金、生活支援奨学金、同窓会奨学金、総合資格奨学金）共通チェックリスト	
<input type="checkbox"/>	申請書の提出
<input type="checkbox"/>	申請書の印鑑は間違いなく捺印されているか（ものづくり大学奨学金、さくら奨学金、同窓会奨学金のみ）
<input type="checkbox"/>	各書類の記載事項に漏れはないか
<input type="checkbox"/>	源泉徴収票または確定申告書は添付されているか
<input type="checkbox"/>	奨学金確認書・振込口座届はもれなく記載されているか。
<input type="checkbox"/>	キャッシュカードコピーは添付されているか

ものづくり大学奨学金	
<input type="checkbox"/>	レポート（題名、学科、学年、学籍番号、名前がレポートに記載されているか）
<input type="checkbox"/>	レポートの題名はあっているか（ものづくり大学で1年学んで得られたこと）

ものづくり大学さくら奨学金	
<input type="checkbox"/>	レポート（題名、学科、学年、学籍番号、名前がレポートに記載されているか）
<input type="checkbox"/>	レポートの題名はあっているか（大学で最も力を注いだこと）

ものづくり大学同窓会奨学金	
<input type="checkbox"/>	成績証明書及び研究実績等の学外評価

総合資格学院奨学金	
<input type="checkbox"/>	レポート（題名、学科、学年、学籍番号、名前がレポートに記載されているか）
<input type="checkbox"/>	レポートの題名はあっているか（建設業に関わるものづくりの現場において働く将来像について）

上記確認しました。

本人自署